

平成24年3月期 第2四半期 決算説明資料

平成23年11月8日(火)

イー・ギャランティ株式会社

eGuarantee

(ジャスダック市場 証券コード:8771)

本資料には、今後の計画や業績の見通し等が含まれておりますが、これらは現時点において入手可能な情報に基づいて設定したものであり、今後の事業を取り巻く環境の変化により、変動することが予想されます。

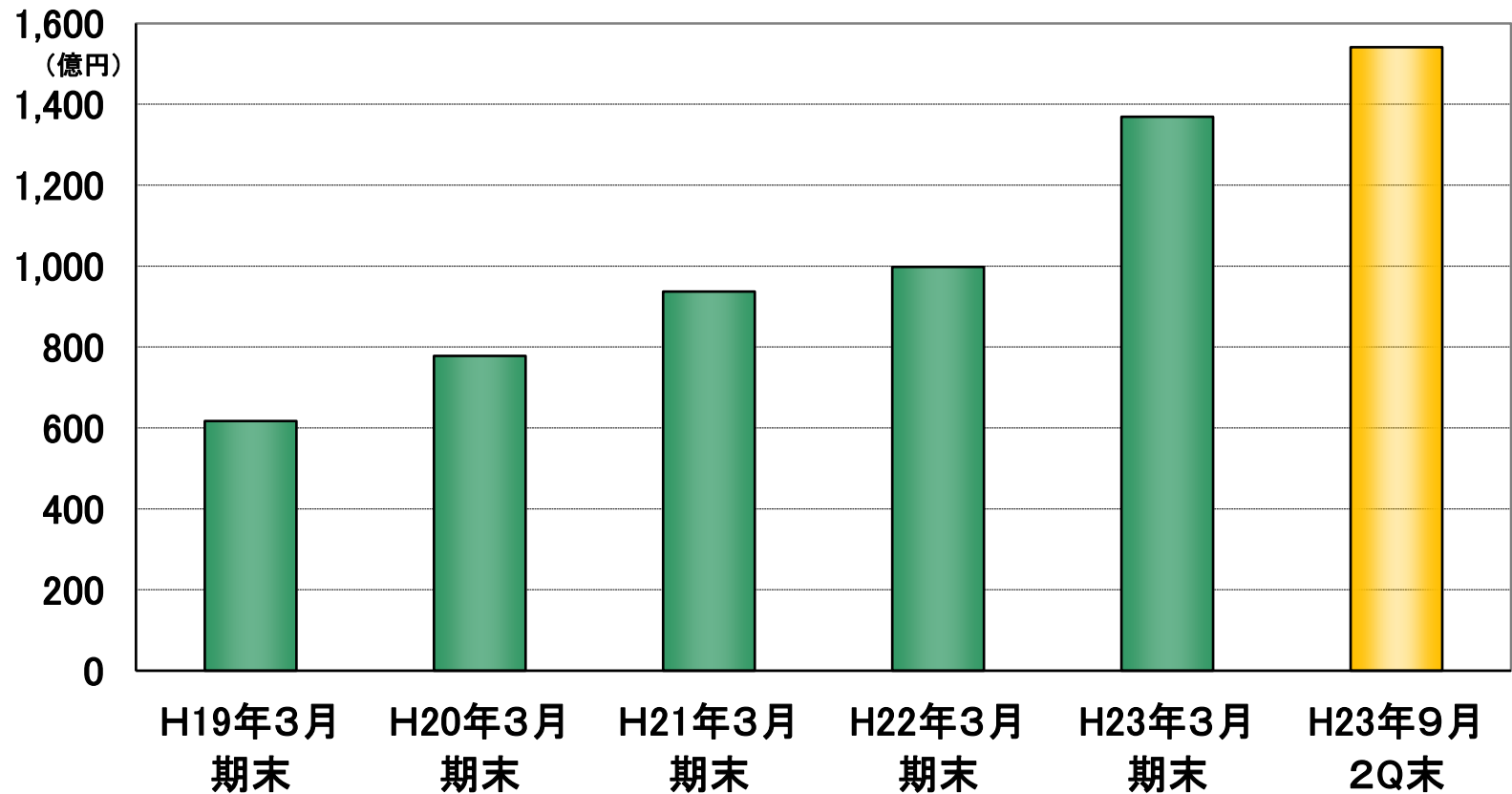
従いまして、実際の業績等は、これらの見通しとは異なる可能性がありますのでご了承ください。

1. 平成24年3月期 第2四半期業績概要
2. 平成24年3月期の重点的取り組み事項及び進捗状況
3. 参考資料

1. 平成24年3月期 第2四半期業績概要
2. 平成24年3月期の重点的取り組み事項及び進捗状況
3. 参考資料

保証残高の推移

eGuarantee



・引続き低リスクで高額な案件の受託を進めた結果、
保証残高は半年間で172億円増加。

連 結 損 益 計 算 書

eGuarantee

(単位 : 百万円)

	H23年3月期 第2四半期	構成比 (%)	H24年3月期 第2四半期 ()内は前年同期比増減額	構成比 (%)	前年同期比 (%)
売上高	1,618	100.0	1,695 (77)	100.0	104.8
売上総利益	927	57.3	1,032 (104)	60.9	111.3
営業利益	384	23.7	432 (48)	25.5	112.7
経常利益	390	24.1	438 (47)	25.8	112.1
四半期純利益	213	13.2	229 (15)	13.5	107.3

- ・売上高は前年同期比約5%の増加。
- ・リスクポートフォリオの改善により、利益率が更に向上。

平成24年3月期第2四半期 対期初予想比

eGuarantee

(単位:百万円)

	H24年3月期 第2四半期 (期初予想)	H24年3月期 第2四半期 (実績)	構成比 (%)	期初予想比 (%)	(増減額)
売上高	1,740	1,695	100.0	97.5	△44
営業利益	420	432	25.5	103.1	12
経常利益	430	438	25.8	101.9	8
当期純利益	220	229	13.5	104.4	9

- ・売上高は低リスク中心の案件獲得を図ったため、保証料率の低下により期初予想を下回る。
- ・リスクポートフォリオの改善効果に加え、リスク移転手法の多様化により利益率は上昇。
- ・営業利益・経常利益・当期純利益は期初予想を上回る。

連 結 貸 借 対 照 表

eGuarantee

(単位：百万円)

資産の部	H23/3 期末	構成比 (%)	H23/ 2Q	構成比 (%)
流動資産	4,778	85.9	4,709	86.1
現預金	4,293	77.2	3,873	70.9
前払費用	352	6.3	670	12.3
未収入金	4	0.1	27	0.5
その他	128	2.3	138	2.4
固定資産	782	14.1	757	13.9
資産合計	5,561	100.0	5,467	100.0

負債の部	H23/3 期末	構成比 (%)	H23/ 2Q	構成比 (%)
流動負債	2,385	42.9	2,103	38.5
未払法人税等	229	4.1	179	3.3
保証履行引当金	176	3.2	139	2.6
前受金	1,795	32.3	1,591	29.1
その他	183	3.3	192	3.5
固定負債	63	1.1	60	1.1
負債合計	2,449	44.0	2,164	39.6

純資産の部

株主資本	2,540	45.7	2,689	49.2
資本金	1,048	18.9	1,048	19.2
資本剰余金	458	8.2	458	8.4
利益剰余金	1,033	18.6	1,182	21.6
新株予約権	51	0.9	65	1.2
少数株主持分	519	9.3	547	10.0
純資産合計	3,112	56.0	3,303	60.4
負債純資産合計	5,561	100.0	5,467	100.0

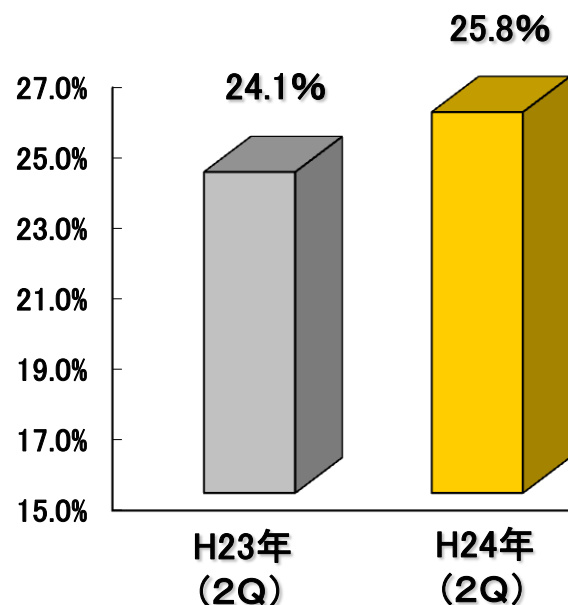
・一部リスク移転先との契約更新に伴い、前払費用が317百万円増加。

・利益剰余金が148百万円増加。

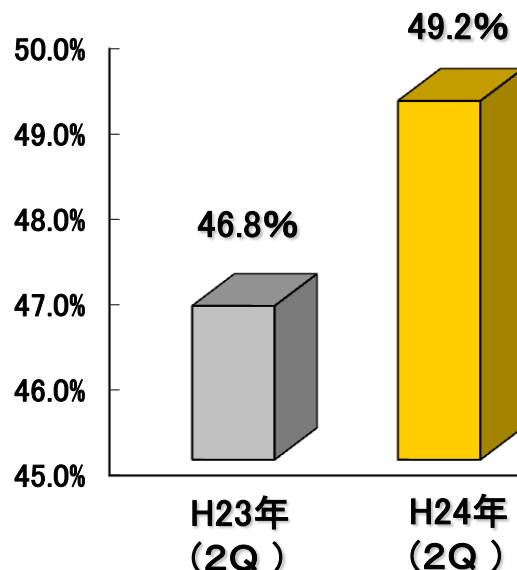
主な経営指標

eGuarantee

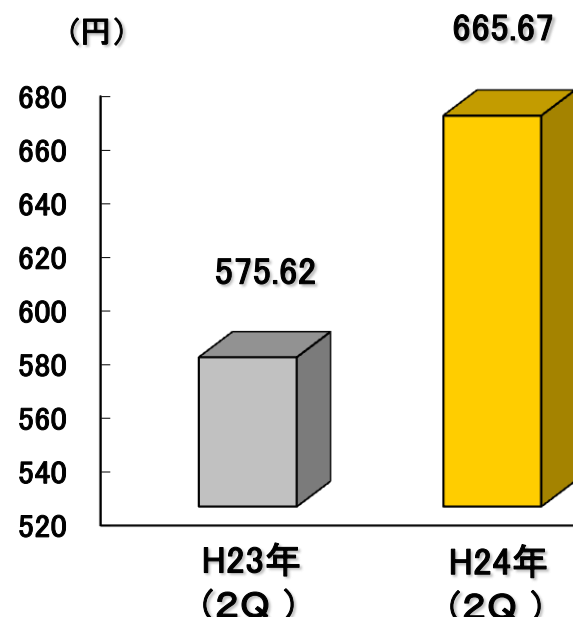
①売上高経常利益率



②自己資本比率



③一株当たり純資産



- ①リスク移転手法の多様化や効率的なリスク移転を進めた結果、売上高経常利益率は前年同期を上回る。
- ②利益剰余金の積み増しにより、自己資本比率が上昇。
- ③利益剰余金の積み増しにより、一株当たり純資産が増加。

平成24年3月期 連結業績見通し

eGuarantee

(単位：百万円)

	H24年3月期 第2四半期	H24年3月期 (予想)	進捗率(%)
売上高	1,695	3,560	47.6
営業利益	432	830	52.2
経常利益	438	840	52.2
当期純利益	229	450	51.0
1株当たり四半期 (または当期)純利益(円)	56.82	111.38	51.0

- ・引き続き不透明な環境にあるとの認識の下、慎重なリスク受託を継続し、優良なリスクポートフォリオを維持。
- ・審査力を活かした保証業務の高付加価値化による利益拡大を目指す。

1. 平成24年3月期 第2四半期業績概要
- 2. 平成24年3月期の重点的取り組み事項及び進捗状況**
3. 参考資料

優良なリスクポートフォリオを維持しつつ、リスク分類に応じた価格設定と商品投入で新規契約を拡大する

当期の前提：不透明な経済環境下、倒産動向の推移を踏まえ、リスクを見極めつつ、信用リスク受託の拡大を目指す

当社がとるべき戦略

商品販売網の拡充

地方拠点設置による地域に根差した販売網を強化
業務提携先との密接な関係を築き、顧客紹介を増加
金融機関向けのサービス拡大

保証の高付加価値化

大口顧客向けホットライン制度（審査窓口）の導入
リスク・コンサルティング営業の強化

リスク移転の高度化

リスク移転先のニーズや選好に見合ったリスク移転の最適化
企業情報DBを拡大しリスク分析をより精緻にする分析手法を導入
海外投資家を含めたリスク移転先の多様化

各地域における
保証ニーズの取り込み



- ・地方拠点の設置を加速
→地域の営業拠点として、当該地域における
チャンネルや顧客との関係を緊密化

既存チャンネルとの
関係を更に強化



- ・提携銀行や提携チャンネルとの人材交流
→地方銀行や業務提携先との関係を深耕

金融機関向け
サービスの拡大



- ・金融機関との協業を拡大
→当社との協業による保証ビジネスを提案し、
顧客基盤の拡大を目指す

- ・増加する地方でのニーズに応えるため、7月1日付で北海道支店を開設。
- ・チャンネル戦略においては、既存チャンネルと人的交流を含めた関係強化を進める。
- ・金融機関向けについては、当社との協業による保証事業の取り組みを推進。

大口顧客向けホットライン制度(審査窓口)の導入

- ホットライン制度を導入し、電話一本で保証対象先の問合せや申込ができる制度を導入
- 従来は保証対象先の追加に数日を要していたが、問合せ1本で引受けの可否を速やかに回答し、取引開始等、顧客の意思決定に役立つ保証サービスの提供を目指す
- 問合せ専用ダイヤルを開設することで、アフターサービスの充実を図る

リスク・コンサルティング営業の強化

- 大企業向けに、与信管理に関する個別のニーズにきめ細かく対応できる
リスク・コンサルティング営業を展開
- 顧客が有する信用リスクに見合った価格を提示し、保証導入のメリットに見合うコストで提示
- 様々なオプション商品を導入することで、顧客のきめこまかな要望に対応

- ・大口顧客向けホットラインについては審査回答の時間短縮を図る環境を整備、下期中のリリースを目指す。
- ・大企業向けにはグループ会社全体のリスクに一括して保証を行う商品や、資金繰りに悩む中堅中小企業には手形買取サービスの提案を行うなど、顧客のニーズや特性に合わせたリスク・コンサルティング営業を展開。

上期のレビュー ③リスク移転の高度化

eGuarantee

リスクの受託面

リスクの移転面

金融機関

・低リスクで損害率を重視

$$\text{※損害率} = \frac{\text{保証履行額}}{\text{流動化コスト}}$$

ファンド等

・引受料率と倒産率の差率を重視

$$\text{※差率} = \text{引受料率} - \text{倒産率}$$

新たなリスク移転先

・この他、海外の投資家による国内の信用リスクへの投資を促す

事業会社

金融機関

eGuarantee

顧客セグメントを一層精緻に

- ・通常の企業DBにはない企業を独自にDB化
- ・リスク引受時の契約プロセス情報を分析

- ・100%外部出資者により新設された海外ファンドへリスク流動化を開始。
- ・金融機関・ファンドへのリスク移転を最適化するシステムを拡充。

下期に注力するポイント

eGuarantee

商品販売網の拡充

チャネルとの関係強化に注力

- 既存チャネルとの関係強化や人材交流を推進。新規開拓も同様に継続。
- 金融機関向けRMS契約を引き続き推進。

保証の高付加価値化

輸出債権の取り組みを強化

- 企業が保有する海外向け輸出債権の受託と海外企業の情報蓄積を推進

リスク移転手法の高度化

保証規模拡大に向けた施策の実行

- 新ファンドの組成に着手するなど、リスク引受け量の増加に備える体制を整備。

当社の販売チャネル網

eGuarantee

提携先地銀 ……計 37 行

- | | | |
|-----------|---------|---------|
| ◆阿波銀行 | ◆伊予銀行 | ◆岩手銀行 |
| ◆大分銀行 | ◆大垣共立銀行 | ◆近畿大阪銀行 |
| ◆山陰合同銀行 | ◆滋賀銀行 | ◆四国銀行 |
| ◆静岡銀行 | ◆十八銀行 | ◆荘内銀行 |
| ◆常陽銀行 | ◆第四銀行 | ◆千葉銀行 |
| ◆鳥取銀行 | ◆トマト銀行 | ◆名古屋銀行 |
| ◆西日本シティ銀行 | ◆八十二銀行 | ◆肥後銀行 |
| ◆百十四銀行 | ◆広島銀行 | ◆福井銀行 |
| ◆北海道銀行 | ◆宮崎銀行 | ◆武蔵野銀行 |
| ◆山口銀行 | ◆山梨中央銀行 | ◆京都銀行 |
| ◆百五銀行 | ◆東邦銀行 | ◆佐賀銀行 |
| ◆南都銀行 | ◆山形銀行 | ◆青森銀行 |

金融機関以外の主要な提携先

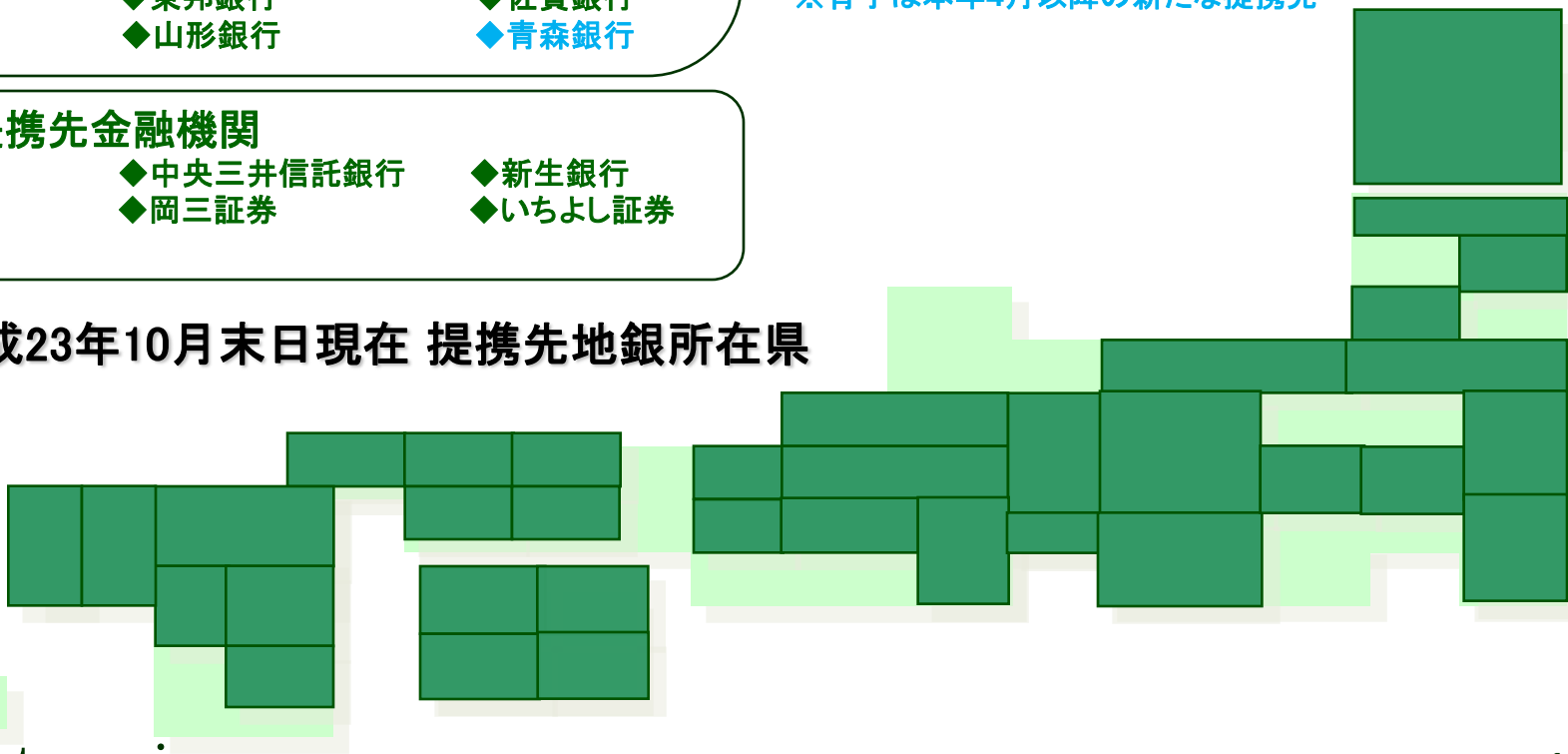
- ◆三井物産インシュアランス(三井物産グループ)
- ◆双日インシュアランス(双日グループ)
- ◆クボタ総合保険サービス(クボタグループ)
- ◆日立保険サービス(日立グループ)
- ◆昭光通商保険サービス(昭和電工グループ)
- ◆東京センチュリーリース ◆オリックス
- ◆エムジーリース ◆昭和リース <敬称略>

地銀以外の提携先金融機関

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| ◆りそな銀行 | ◆中央三井信託銀行 | ◆新生銀行 |
| ◆西武信用金庫 | ◆岡三証券 | ◆いちよし証券 |
| ◆SBI証券 | | |

※青字は本年4月以降の新たな提携先

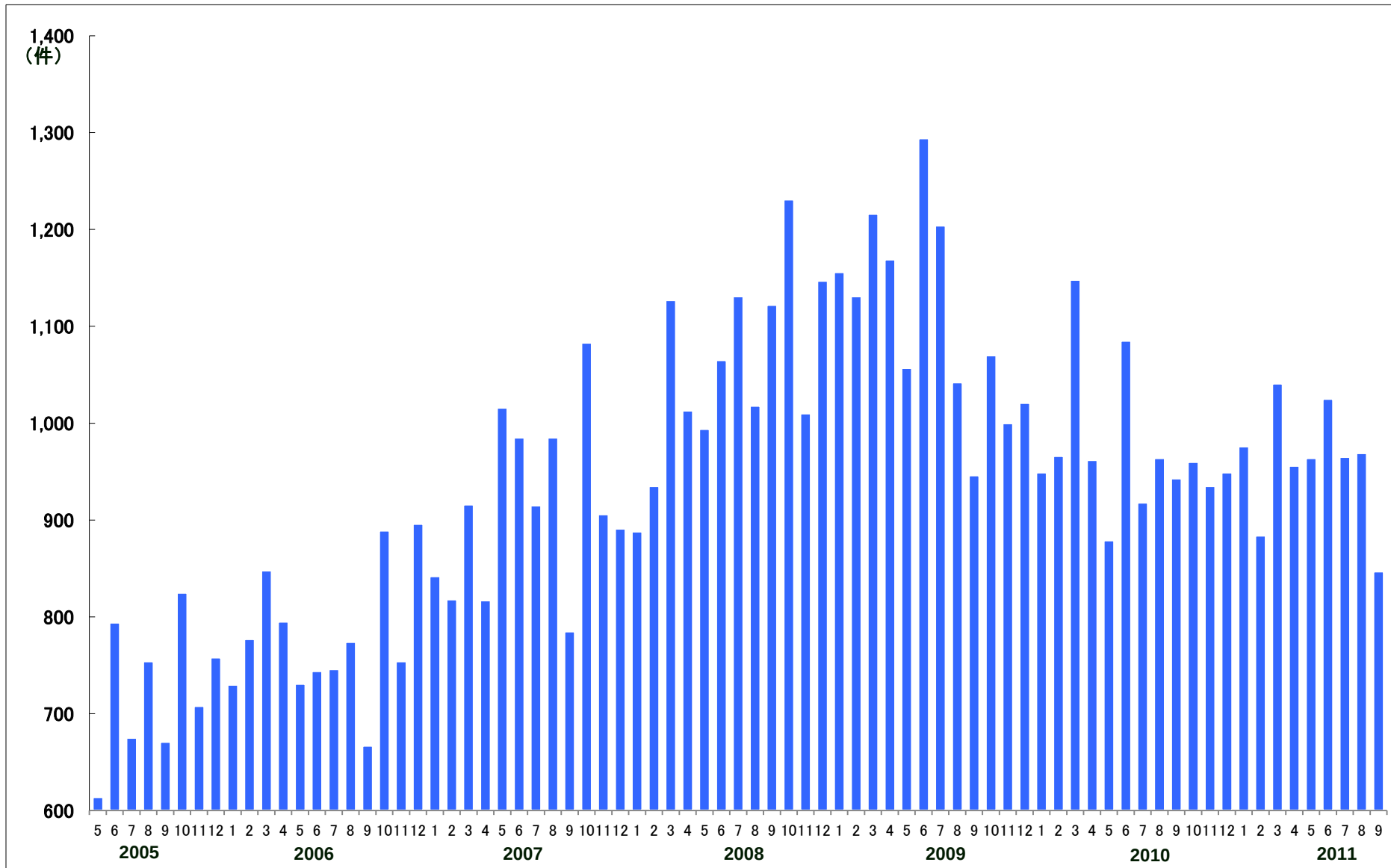
…平成23年10月末日現在 提携先地銀所在県



1. 平成24年3月期 第2四半期業績概要
2. 平成24年3月期の重点的取り組み事項及び進捗状況
3. 参考資料

全国倒産件数の推移（月次件数）

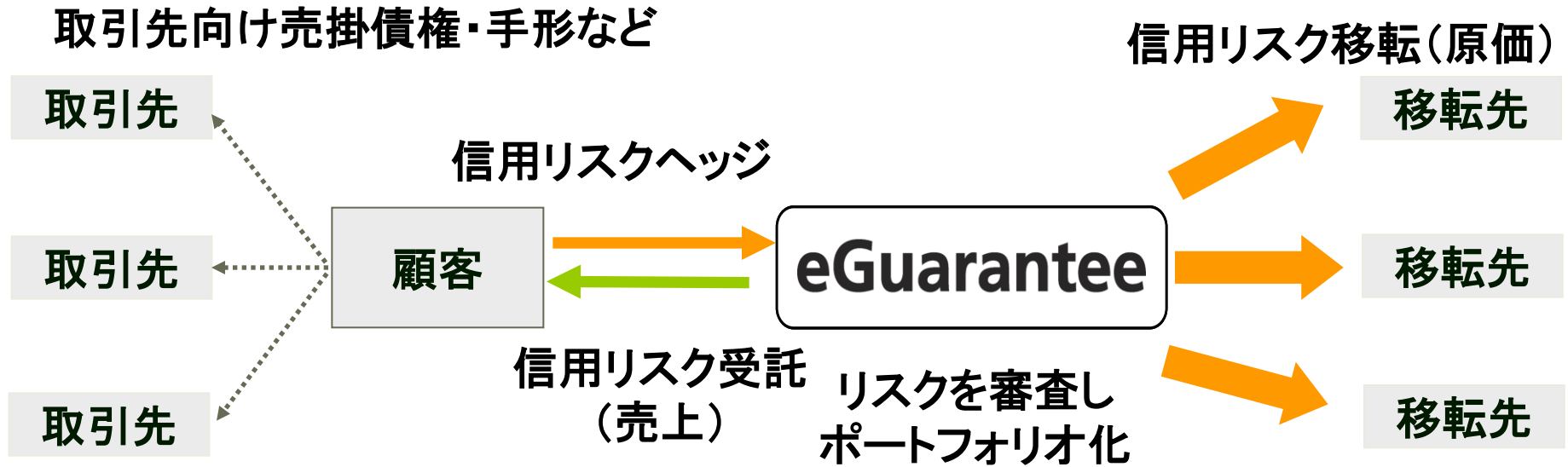
eGuarantee



(株)帝国データバンク公表資料に基づき当社集計)

ビジネスモデル: 信用リスク受託・流動化

eGuarantee

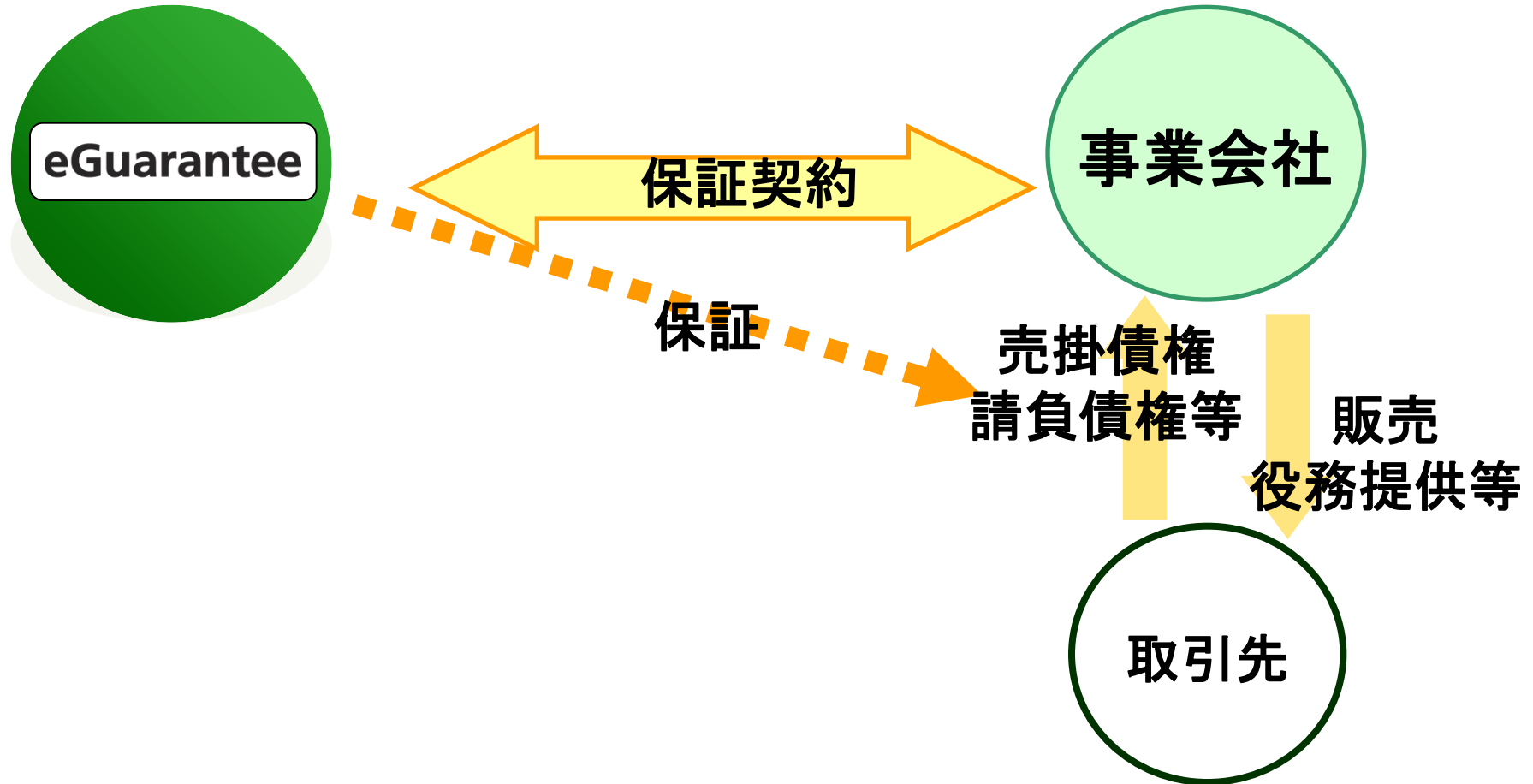


信用リスクを当社が受託
(事業法人・金融機関)

信用リスクを流動化
(金融機関・ファンドなど)

当社の事業①: 事業法人向け保証サービス

eGuarantee

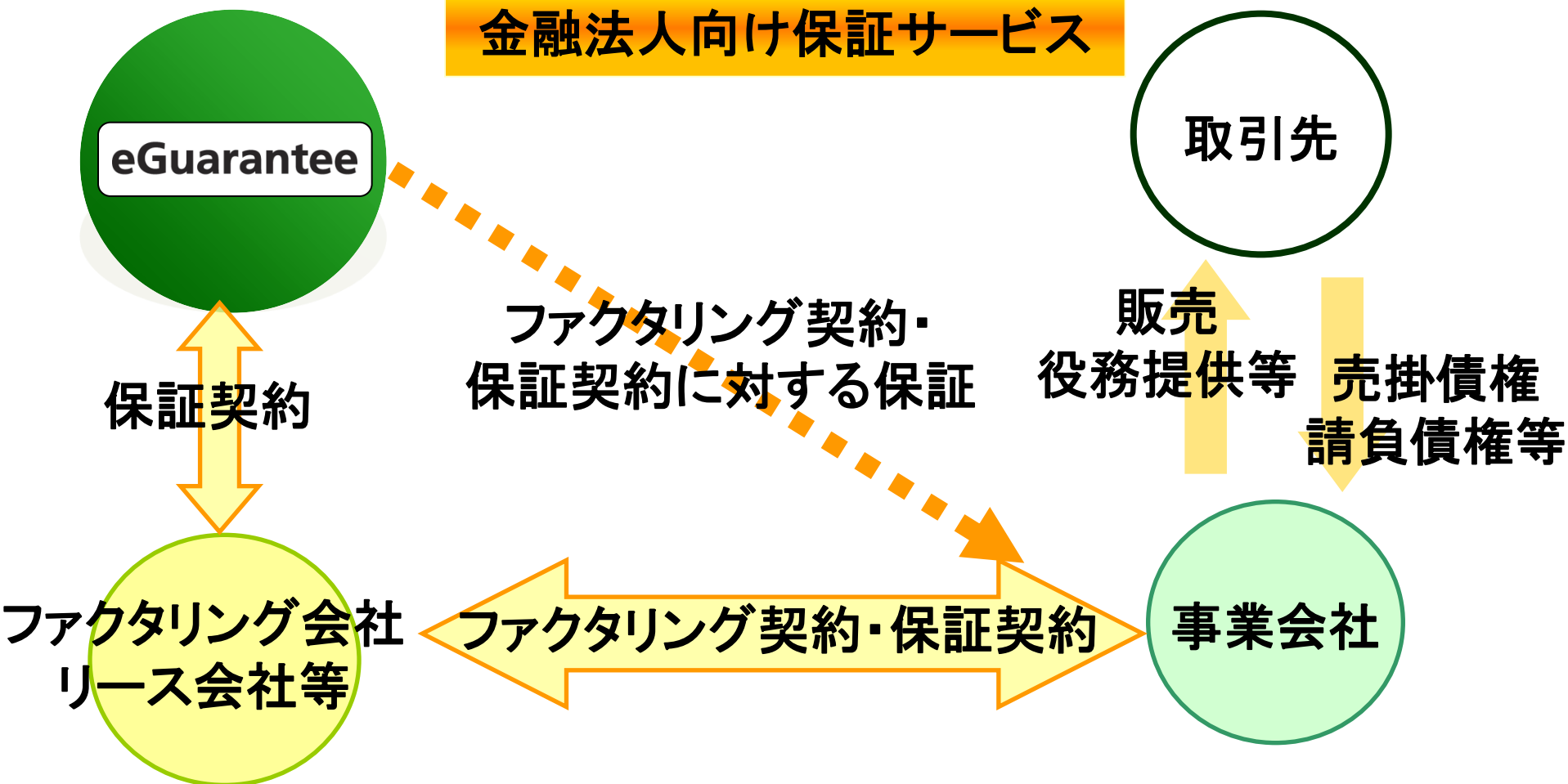


当社のサービスを利用することで、比較的高額な信用リスク・
多様な信用リスクのヘッジが可能になります。

当社の事業②: 保証債務保証サービス

eGuarantee

金融法人向け保証サービス

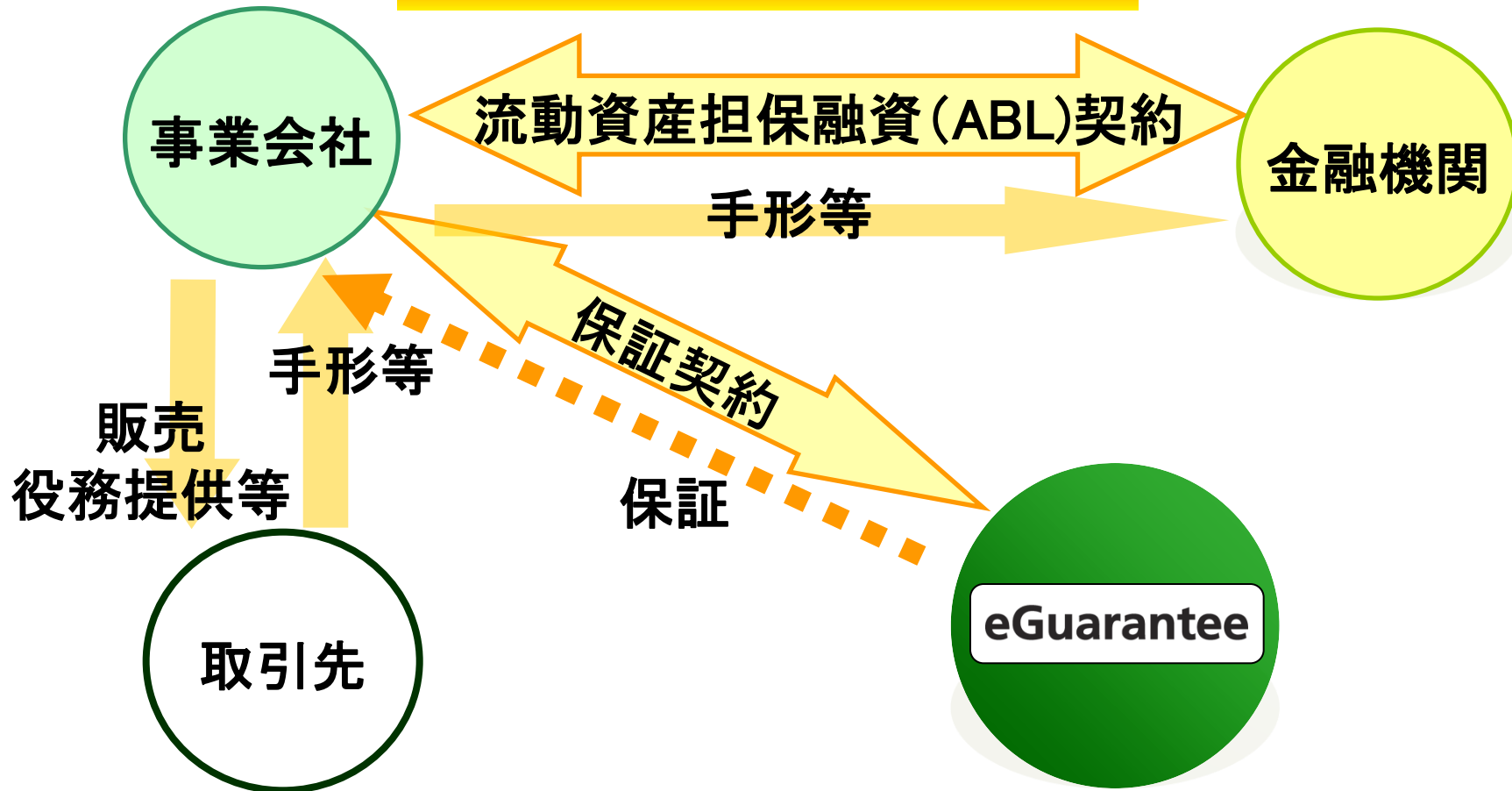


当社のサービスによりファクタリング会社・リース会社等は、当社の信用リスク分析を通じて企業の信用リスク引受が可能となります。

当社の事業③: 手形債権保証サービス

eGuarantee

金融法人向け保証サービス



当社のサービスにより手形等に信用力を付与することで、
事業会社等は流動資産担保融資契約を締結可能となります。

当社のサービス④: 手形買取保証サービス

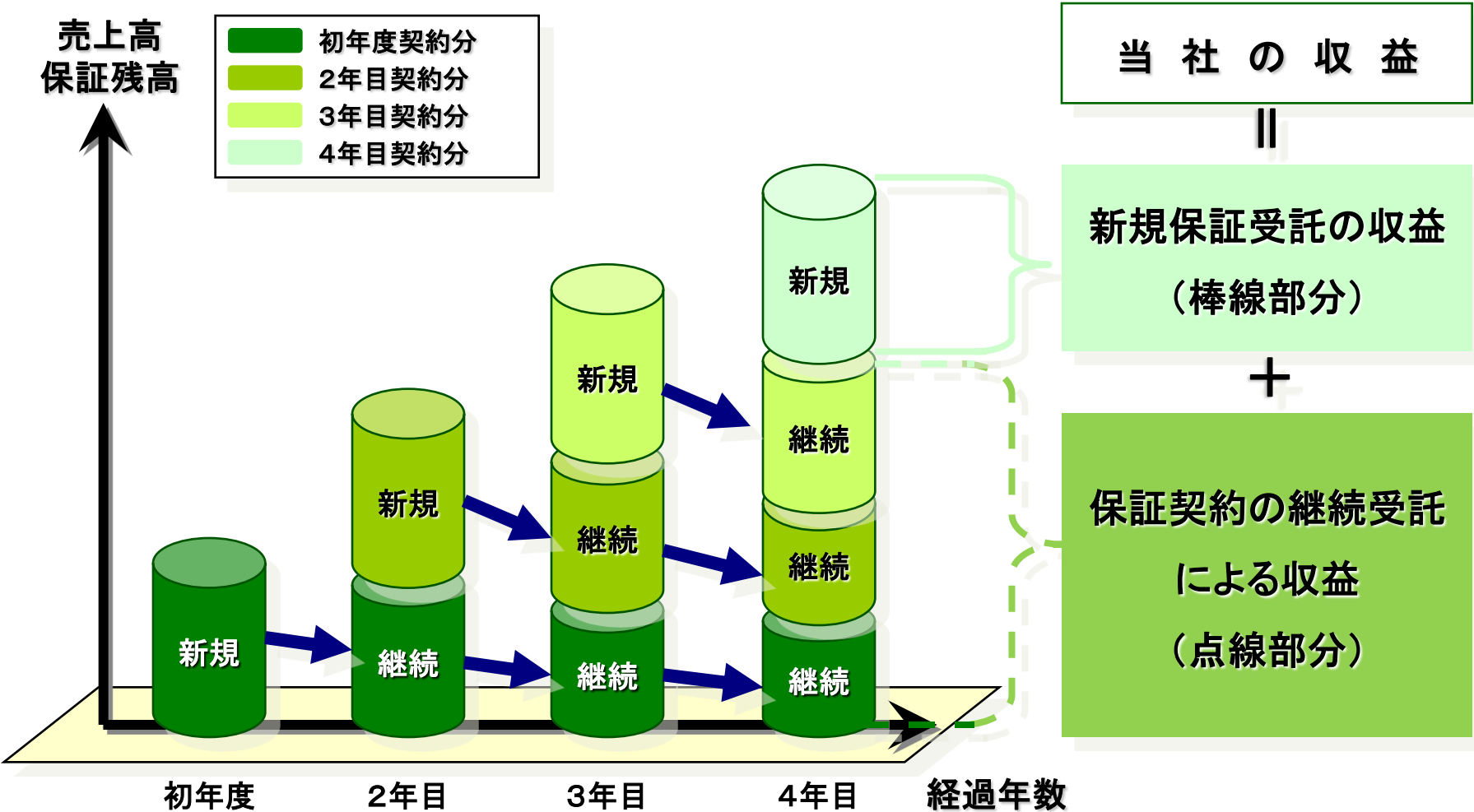
eGuarantee



資金繰りニーズに応え、保証対象先となる取引先が振出す手形を、当社提携先金融機関で、いつでも、一定の金利で割引可能なサービスを提供します。

安定成長を支えるビジネスモデル

当社の収益構造は、毎年の保証受託契約の更改率（継続率）が高く、
下方硬直性が高いストック型ビジネスモデル



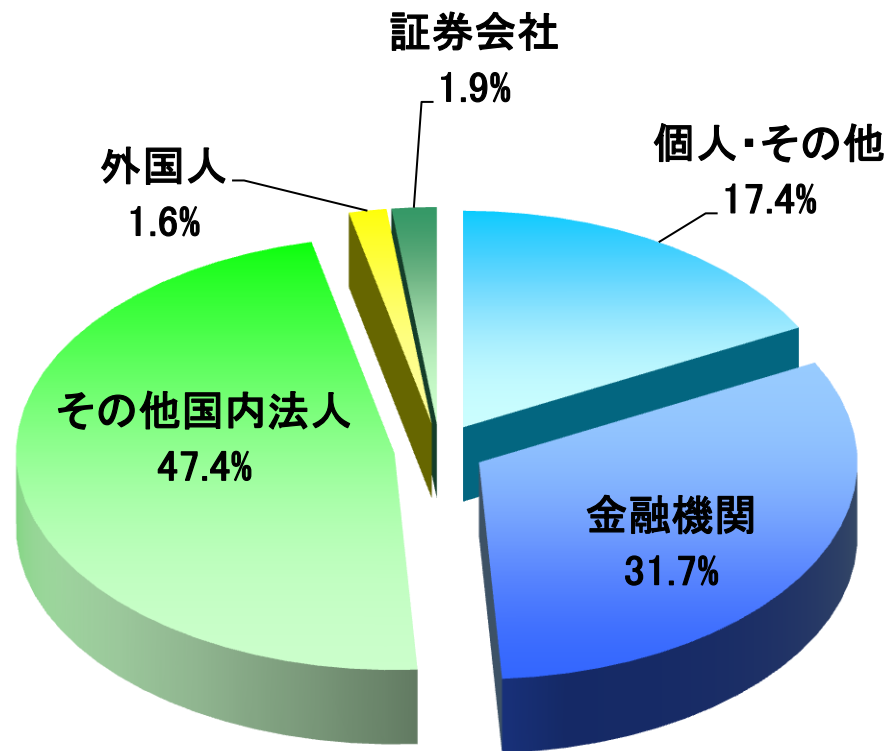
株 主 状 況（平成23年9月30日現在）

eGuarantee

＜上位10位の株主状況＞

	氏名又は名称	持株数	持株比率
1	伊藤忠商事	1,279,600	31.67%
2	帝国データバンク	358,800	8.88%
3	日本マスタートラスト 信託銀行(信託口)	328,200	8.12%
4	日本トラスティ・サービス 信託銀行(信託口)	272,700	6.74%
5	エヌ・ティ・ティ・データ	240,000	5.94%
6	あいおいニッセイ同和 損害保険	160,000	3.96%
7	損害保険ジャパン	156,800	3.88%
8	日本興亜損害保険	134,000	3.31%
9	三井住友海上火災保険	100,000	2.47%
10	みずほコーポレート銀行	86,000	2.12%

＜株主の分布状況＞



IRに関するお問合せ

イー・ギャランティ株式会社 経営管理部

住 所	東京都渋谷区恵比寿4－20－3
電 話	0 3 － 5 4 4 7 － 3 5 6 6
F A X	0 3 － 5 4 4 7 － 3 5 8 0
E － m a i l	ir@eguarantee.co.jp